

指導(活動)分野	早めの認知症予防を	指導 披露 講義
ふりがな	かわぐち ただし	登録番号
氏名またはグループ名	川口 整	G - 12
指導(活動)内容	・認知症疾患の遅延に心理学ができるコミュニケーションサロン	
対象者の程度	気軽に楽しむ 初心者向け 中級者向け 上級者向け	レベル問わず
対象者の年代	乳幼児(親子) 小学生 中高生 大人 高齢者	どなたでも
資格・指導の経験・活動歴	・横浜市生涯学習ボランティア講師18区登録 年間160講座以上 ・認知症介助士、健康マスター、心理学研究30年以上 ・厚労省キャラバン・メイト事業に協力、講座開催 ID 神奈川-35-0270	
経費	・指導(活動)料 応相談 ・材料費 500円 ・交通費 実費	

【プログラムの一例】

「早めの認知症予防を！」シリーズ

定員:20人 所要時間:120分

- ① 50代・スマ楽コミュニケーション向上サロン
- ② 60代・生きがいのある健康ライフ
- ③ 70代・認知症予防げんきサロン
- ④ スマ楽サロン kai♪スマートシニアを賢く楽しむ座談会
※スマ楽:造語「スマートシニアを楽しむ」

『どなたでも・認知症サポーター養成講座』
厚労省 ID 神奈川-35-0270

『どなたでも・げんき手紙サロン』

※プログラム内容と運営は、お打合せの上で決めていきます



【街の先生からひとこと】

老いは抗えない。自分の生涯とどう向き合い、賢く楽しく生きるかを学ぶことは当然の時代になりました。これって大変なことです。生きがいのある健康ライフを全うしたい。認知症は誰でも疾患が想定されます。遅延させることは可能です。認知症患者へどう寄り添うかを知ることは、自分への認知症予防になります。安心して暮らせる街の地域力を向上させよう、まずは、コミュニケーション力向上から始めよう。